

令和6年8月30日海上幕僚監部

(お知らせ)

日豪伊独仏共同訓練(ノーブル・レイブン24-3)について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおりオーストラリア海軍、イタリア海軍、ドイツ海軍及びフランス海軍と共同訓練を実施しました。

- 1 目 的
- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 海上自衛隊と参加国海軍との連携の強化
- 2 期 間 令和6年8月27日(火)~8月29日(木)
- 3 訓練海空域関東南方から沖縄東方
- 4 参加部隊
- (1) 海上自衛隊:護衛艦「いずも」、護衛艦「おおなみ」、潜水艦、P-1
- (2) オーストラリア海軍:駆逐艦「シドニー」
- (3) イタリア海軍:空母「カブール」、フリゲート艦「アルピーノ」、

哨戒艦「モンテクッコリ」

(4) ドイツ海軍:フリゲート艦「バーデン・ヴュルテンベルク」

補給艦「フランクフルト・アム・マイン」

- (5) フランス海軍:フリゲート艦「ブルターニュ」
- 5 訓練項目

各種戦術訓練(対空戦、実艦的対潜訓練、CROSS DECK等)及び PHOTOEX



PHOTOEX実施中の日豪伊独仏艦艇



洋上補給 「おおなみ」(左)、「フランクフルト・アム・マイン」(中)、「カブール」(右)



集合写真



「いずも」を見学中のイタリア海軍隊員



P-1を見学中のイタリア海軍隊員



PHOTOEX実施中の艦艇及びカブール艦載機(AV-8B、F-35B)「ブルターニュ」(左)、「おおなみ」(中)、「いずも」(右)



「おおなみ」に着艦するフランス海軍へリコプター



「シドニー」を見送る海自隊員